

- 今号の目次
1. 第24回研究大会のお知らせ
 2. 若手への顕彰制度の導入
 3. 第23回研究大会報告
 4. 第17回学会賞・第9回尾上賞の決定
 5. 2009年度個人会費請求
 6. 『国際公共経済研究』第20号の投稿募集のお知らせ
 7. 名簿発行について
 8. 第2回 CIRIEC 社会的経済コンファレンス
 9. 新役員

1. 第24回研究大会のお知らせ

次回大会の開催について、持ち回り理事会において了承されました。

- ① 日程：2009年12月5日(土)～6日(日)
- ② 開催場所：東洋大学白山校舎(東京都文京区白山)
- ③ 実行委員会：実行委員長 今村 肇(東洋大学)
実行委員 塩見英治(中央大学)、松原 聡(東洋大学)、穴山梯三(東京電力)、
澁澤健太郎(東洋大学) 他
- ④ 大会テーマ：分権の時代を考える(仮)

2. 若手への顕彰制度の導入

以下の二つの学会賞を新設について、持ち回り理事会において了承されました。募集は、3月中にニューズレター、ポスターなどで行います。

① 院生セッション報告者顕彰制度→国際公共経済学会奨励賞

- ・研究大会の院生セッション報告希望者は1万5000字以内のフルペーパーを事前提出(自動的に、奨励賞に応募することに)
- ・提出論文は事前審査して、採点を行うが、大会発表の水準に達しないものだけをリジェクトする(原則的に発表を認める)
- ・その論文の事前審査と、大会当日のプレゼンの総合評価で、優秀者を顕彰(院生セッション報告者については、「学会員」であることが必要)

② 修士論文顕彰制度→国際公共経済学会修士論文賞

- ・修士論文、修士論文提出予定論文を1万5000字以内にまとめたフルペーパーを公募
- ・事前審査で、上位3、4名に大会発表を認める(学会誌掲載も)
- ・その3、4名について、事前論文審査と大会当日のプレゼンの総合評価で、優秀者を顕彰(修士論文応募者については、「学会員」であることは不要。ただし、「学会員である指導教官の推薦書」が必要。)

両賞の審査には、尾上賞、学会賞の「審査委員会」が、適宜委員を増強してあたることにします。また、当日のプレゼン審査も、審査委員が座長を務めるなどして行うこととします。なおこれらの賞の、募集、審査の詳細については、審査委員会で検討して規定を作成します。

3. 第23回研究大会報告

今大会は、兵庫県立大学神戸学園都市キャンパスにおいて、「社会的サービスと市民参加—地域の視点から」と題して、12月6日(土)・7日(日)の2日間で開催いたしました。

この大会は、学会初めての国際部門大会として、CIRIEC からベスト先生もお招きし開催することができました。CIRIEC セッションを含め、3つのシンポジウムが行われました。

1日目は、午後の全体会議I(兵庫県立大学経済経営研究所・日本NPO学会共催)で、ベスト教授による“Democratic Governance: Citizen Participation and Co-Production in the Provision of Personal Social Services in Sweden”と題した講演、今村肇教授による解題の後、大会テーマによるパネル・ディスカッションが行われました。ここでは、牧野松代教授をコーディネータに、今田忠(市民社会研究所)、白井文(尼崎市長)、森綾子(宝塚NPOセンター)、吉富志津代(多言語センターFACIL)ら、神戸・阪神間での社会的サービス供給に関し先導的役割を担う皆さんからの報告と議論がありました。また、同日、午前には、共通論題報告、自由論題報告が各々4件ありました。

2日目は、CIRIEC セッションでは、今村教授をコーディネータに、セヴィリア国際大会報告が行われました。また、松原聡教授をコーディネータに「社会的サービスと地域活性化」と題し、根本祐二(東洋大学)、松本浩之(みなと観光バス)、野口洋(アマタ)、中川暢三(加西市長)の皆さんでのパネル・ディスカッションが行われました(東洋大学大学院公民連携専攻・NPO 法人マニフェスト評価機構共催)。この他、大学院、自由論題報告がありました。

2日間を通じ、3つのシンポジウム、20の研究報告が行われ、いずれの会場でも、有意義で活気のある講演・報告・議論が行われました。第23回大会の開催に際し、塩見会長、松原先生など学会本部をはじめ、大変多くの皆様にご尽力いただきご支援をいただきました。この場をお借りして感謝を申し上げます。
加藤恵正(兵庫県立大学)

4. 第17回学会賞・第9回尾上賞の決定

第17回学会賞および第9回尾上賞の審査委員会(仲上健一委員長)が開催され、学会賞・尾上賞が決定し、理事会で承認を得ました。12月7日の総会にて発表・表彰されました。

第17回学会賞 横江公美『アメリカのシンクタンク 第五の権力の真相』

(ミネルヴァ書房・2008年5月)

森 由美子『電気通信事業の実証分析、競争、費用効率性、通話需要』

(日本評論社・2007年11月)

第9回尾上賞 森 恒夫『東南アジアの経済開発と政府の役割』

(神戸新聞総合出版センター・2007年10月)

荒井宏祐『読み直そう ルソーの「自然」J.J.ルソーにおける自然界とその思想』(中央公論事業出版・2008年1月)

5. 2009年度個人会費請求

当学会は、2008年12月1日より新年度に入りました。つきましては、2009年度（2008年12月1日～2009年11月30日）の個人会費8,000円を同封しました振込用紙で納入をお願いいたします。なお、2007年度、2008年度未納の方は、併せて納入をお願いいたします。

会費未納の会員は、学会誌受領、大会参加、連携団体の会合出席等の会員サービスを受けられないことがありますので、ご注意ください。

6. 『国際公共経済研究』第20号の投稿募集のお知らせ

学会誌『国際公共経済研究』第20号（2009年11月発行予定）の論文の投稿を募集します。当学会では、学会の水準向上のために、査読制度（レフェリー制度）を設けています。下記の要領に沿って論文の投稿をお願いいたします。

執筆希望者は、統一議題、自由議題ともに、**2月16日（月）までに**①所属、②氏名、③テーマ、④キーワード（5語程度）を日・英文で、⑤英文要旨（5行程度）も必ずつけて事務局まで郵送またはメールでお知らせ下さい。

論文の提出締め切りは**4月17日（金）**（研究大会の報告者は**2月末**）です。

統一議題は、「社会的サービスと市民参加—地域の視点から」です。

国際公共経済研究 投稿規定

- （1）本誌は、年1回以上刊行し、その都度論文等をニューズレター等で公募する。
- （2）投稿は、正会員、および特別会員の法人に所属する者、および編集委員会が適当と認められた者に限り認める。また、研究大会報告者には、投稿をお願いする。（但し、個人会費が未納になっていないこと。）
- （3）論文は、日本語または英文で書かれたものとして、図表を含め、400字詰め原稿用紙で30枚以内とし、規定枚数に含む。英語の場合は、日本語の枚数に換算する。**表題・執筆者名・所属機関名・キーワード（5語程度）を日・英文で明記する。また、英文要旨（5行程度）を必ずつける。**
- （4）論文は、原則として横書きとし、ワープロ原稿とする。
- （5）表記は、現代仮名遣い、常用漢字とする。
- （6）本文に挿入する表・グラフ・地図等、文字以外の資料については、必ずそのまま原紙として使用できる状態で送付すること。挿入箇所を本文中に明示する。
- （7）注は文中の肩に（注1）のように記し、論文末尾にまとめる。
- （8）章・節は、1、2、1）、2）、（1）、（2）の記号による。
- （9）引用文献は注記する。記載は以下の方法による。
著書（単独）の場合 執筆者名、[出版年月]、『書名』、出版社、引用ページ
著書（複数）の場合 執筆者名、[出版年月]、『論文名』、編集者名、『書名』、出版社、引用ページ
論文の場合 執筆者名、[出版年月]、『論文名』、『雑誌名』、巻号、引用ページ
- （10）投稿原稿の採否は、編集委員会の下におかれる論文審査制度に基づいて行う。
- （11）論文の他、書評、図書紹介等についても投稿を受け付ける。
- （12）論文等は、本学会の事務局宛、郵送に限り受け付ける。なお、提出原稿は2部、提出論文が入った電子媒体（フロッピー、CD等）2枚（ソフト名を明記、ワード、一太郎等）。但し、PDFでの提出は、不可。

7. 名簿発行について

2009年度の名簿を作成します。今回のNews Letter 送付先住所に変更がある方は、**事務局宛に3月末日までに**お知らせください。また、4月より所属変更の予定がある方もお知らせください。

8. 第2回CIRIEC社会的経済コンファレンス

日程：2009年10月1日～2日

開催場所：Östersund（Sweden）

テーマ："The Social Economy in a world facing a global crisis"

The conference website is: (www.socek.se/ciriec_research_2009).

学会ホームページにInformation and Call for Papers を掲載しています。参加希望の方は、事務局までご連絡ください。

9. 新役員

12月の総会にて、理事が追加されましたので、お知らせいたします。

理事 水谷文俊（神戸大学）

☆学会情報は、最新のものをホームページ <http://ciriec.com/> に掲載してありますので、適宜ご参照ください。